未来を生きるあなたたちへのメッセージ

「高校生のためのジェンダー意識調査 2023」をもとに

あなたの生き方も、あなたの幸せも、あなた自身のもの。 いろいろ学んで、自分で決めていい。 どんな生き方でも、辛く苦しい時があるかもしれない。 そんな時は、ひとりで抱え込まないで助けを求めてほしい。 声をあげていい、発信していい。 その声が、誰もが生きやすい社会につながるのだから。

全ての人が自分らしく 生きられる社会に なればいいな

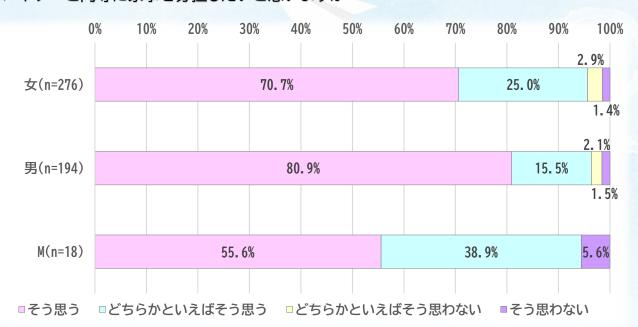
みんなで互いに 協力して社会を 築ければいいな

女の人も、もっと社会で 方躍できればいいと思う それを周りの人や国が 支えていければいいな 男性だから 女性だからといった カテゴリーで分けると 生きづらいよね



将来の家庭生活どうしたい?

Q パートナーと同等に家事を分担したいと思いますか



「高校生のためのジェンダー意識調査 2023」より

働いている

女性も多いしね

男だから仕事、 女だから家事という考えに 反対の人が多いんだね

大人はどう思っているのかな?

(夫は外で働き妻は家庭を守るべきという意見に)

10.0% 20.0% 30.0% 40.0% 50.0% 60.0% 70.0% 80.0% 90.0% 100.0% 20歳代以下(n=67) 52.2% 19.4% 71.6% 72.6% 30歳代(n=91) 45.1% 27.5% 40歳代(n=62) 54.8% 19.4% 74.2% 50歳代(n=89) 41.6% 65.2% 23.6% 69.5% 60歳代(n=131) 37.4% 32.1% 70歳代(n=145) 33.8% 31.7% 65.5% 80歳以上(n=59) 18.6% 22.0% 40.6%

■反対 □どちらかといえば反対

「令和5年度三木市男女共同参画に関する市民意識調査」より

仕事などで男女の差が あるのはよくない!





男の子だからとか女の子だからとか 関係ない社会にしたいな

将来の生き方や働き方どうしたい?

Q あなたは、将来どんな生き方や働き方をしたいと思いますか



- □結婚したら仕事をやめたい
- □子どもができたら仕事をやめたい □子どもができたら仕事をやめて、子どもが大きくなったらまた働きたい
- ■子どもができても、仕事を続けたい
- ■結婚しないで仕事を続けたい
- ■仕事はしたくない
- □わからない
- ■その他

「高校生のためのジェンダー意識調査 2023」より

【表の見方】

◇n は各項目の総数です。

◇性別を問う設問で、「女、男に該当しない人」が4人、「答えたくない」が14人ありましたが、回答者数が少ないため、合わせて「M」と表記しています。



厚生労働省「令和3年賃金構造基本統計調査」及び「平成30年就労条件総合調査」を用いて推計





知ってるかな?



Sex(セックス)と Gender(ジェンダー)の違い

生物学的な性差=Sex(セックス)

生まれついての生物学的な性差のことをセックス(Sex)と言います。具体的には生殖機能の違いで、人間は、大半が男性か女性に生まれます。妊娠出産や授乳ができるのは女性だけです。また、男性ホルモン・女性ホルモンの量の差で、体毛や筋肉量が違い、外見にも違いが現れます。

それらも含めた生物(動物)としての性差をセックスと言います。

社会的·文化的な性差=Gender(ジェンダー)

一方、ジェンダー(Gender)は社会的・文化的に作られた性差のことを言います。

ジェンダーの方という言い方は間違いです。

また「ジェンダーの方」=「LGBTQ+」という考え方は間違いです。

ジェンダーは「男だから・女だから」と性別によって「こうあるべき姿」として、服装や髪型などのファッションから、言葉遣い、職業選択、家庭や職場での役割、責任の分担など、人々の心の有り方や意識、考え方、コミュニケーションの仕方にまで反映されます。

例えば、「男性は外で仕事、女性は家で家事・育児」という考え方や「女の子なんだから、大人しくしなさい」「男なんだから泣くな」はジェンダーによるものです。

今回の調査でも、日頃の生活の中で「男だから」「女だから」と言われたことがあると答えた生徒は81.5%でした。

ジェンダーはあなたの自身の問題です!

「LGBTQ+」についての詳しい説明はこちら







← このパンフレットの感想を2月29日までにぜひお願いします!

「高校生のためのジェンダー意識調査 2023」は、高校生のみなさんにジェンダーに関する意識、経験をお聞きし、ジェンダー平等の社会づくりへの取組の参考とすることを目的に市内4つの公立高校の生徒を対象に調査を行いました。

調査にご協力をいただきました高校生のみなさん、ありがとうございました。 なお、詳しい調査結果については、こちらの二次元コードをご覧ください。 —





回答者の内訳

女	男	女、男に該当しない	答えたくない	合計
276 人	194人	4人	14 人	488 人

1 年生	2 年生	3 年生	合計
92 人	225 人	171 人	488 人

制作: 令和 5 年度 みきウィメンズすてっぷあっぷ塾 受講生の皆さん 発行: 三木市 市民生活部 人権推進課 (三木市男女共同参画センター) 〒673-0433 三木市福井 1933-12 三木市立教育センター内 TEL: 0794-89-2331

発行日: 2024年1月